

令和4年度 奈良市子ども会議 報告書

テーマ :笑顔があふれるあそび場をつくろう！



奈良市
子ども政策課

目次

I 奈良市子ども会議の概要	1
1 奈良市子ども会議について	1
2 令和4年度奈良市子ども会議開催状況	1
3 ファシリテーター	1
4 子ども参加者	2
5 サポーター	3
II 奈良市子ども会議の開催	4
1 奈良市子ども会議の内容	4
2 振り返りシート集計結果	7
3 アンケート集計結果	10
III 奈良市子ども会議意見書	13
IV 提案の実施	20

別冊資料

- 令和4年度奈良市子ども会議 意見書(原本の写し)



I 奈良市子ども会議の概要

1 奈良市子ども会議について

奈良市では、子どもたちが、今を幸せに生きることができ、将来に夢と希望をもって成長していけるような、子どもにやさしいまちづくりを目指して「奈良市子どもにやさしいまちづくり条例」を制定し、平成27年4月から施行しました。

奈良市子ども会議は、この条例の規定に基づき、子どもの意見表明や参加を支援するための取組で、この会議に参加する子どもたちが子どもにやさしいまちづくり等について話し合い、出された意見をまとめ、市長に提出することを目的としています。

令和4年度の奈良市子ども会議は、話し合うテーマを「笑顔があふれるあそび場をつくろう！」とし、5回実施しました。また、子ども会議を通して話し合った内容を市長へ伝える意見報告会を行いました。

今年度の会議では、普段きょうだいや友だちと楽しんでいる遊びや、理想とする遊び場をもとに話し合い、楽しいと思う「遊び」の企画について考えました。

子どもたちが考えた「遊び」の企画は、10月15日開催の「移動あそび場」で子どもたちと一緒に実現しました。

2 令和4年度奈良市子ども会議開催状況

(1) 開催日・テーマ・参加人数

回	開催日	テーマ	参加人数
第1回	令和4年7月28日(木)	「仲間と出会い、テーマについて話し合う」	24人
第2回	令和4年8月1日(月)	「奈良市子どもセンターを訪れ、未就学児の遊びを企画提案する」	18人
第3回	令和4年8月2日(火)	「就学児の遊びや遊び場の〈現状〉と〈理想〉について意見を出し合い、そのギャップを整理する」	20人
第4回	令和4年8月4日(木)	「就学児の遊びやワークショップ、遊び場全体をプロデュースする」	17人
第5回	令和4年8月9日(火)	「市長への意見報告会に向けた準備をする」	18人
—	令和4年8月19日(金)	「市長への意見報告会」	16人

(2) 開催時間・場所

- ▶ 開催時間 午前10時から正午まで
- ▶ 開催場所 奈良市役所 北棟2階 202会議室
※8月1日のみ奈良市子どもセンター（地域子育て支援センター「にじいろ」）

3 ファシリテーター

特定非営利活動法人 子どもの権利条約総合研究所関西事務所所長 浜田 進士
いかるがあそび場づくりの会 代表 萩原 有紀

4 子ども参加者

10歳から17歳までの子どもを対象に、公募等により募集し、26名の子どもが参加しました。

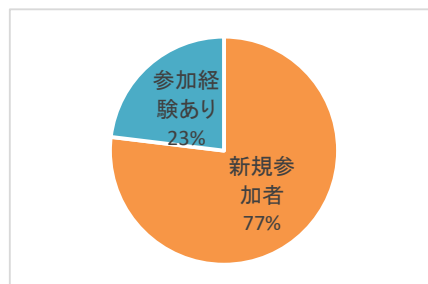
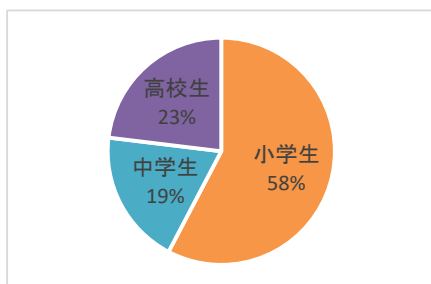
(応募受付順・敬称略)

	氏名	学校／学年		氏名	学校／学年
1	あかさか やまと 赤坂 弥真斗	済美小学校 5年	14	うちだ りゅうのすけ 内田 龍之介	ならやま小学校 5年
2	あかさか むさし 赤坂 武紗志	春日中学校 3年	15	やまざき ゆめ 山崎 唯愛	常解小学校 5年
3	にわ あやこ 丹羽 絢子	伏見小学校 6年	16	やと しゅうすけ 矢戸 秀介	大安寺西小学校 6年
4	はらだ そら 原田 宙	富雄第三中学校 1年	17	いとう にじか 伊藤 虹架	高円芸術高等学校 2年
5	にのみや あおい 二宮 葵	大安寺西小学校 5年	18	かに ももふく 可児 百福	同志社国際学院初等部 5年
6	にしむら たいち 西村 泰一	佐保川小学校 5年	19	たにだ にこ 谷田 仁胡	済美小学校 5年
7	ますだ しゅうえい 増田 修英	一条高等学校附属中学校 1年	20	なかむら はるな 中村 陽奈	同志社国際高等学校 1年
8	さかもと あやか 坂本 彩夏	富雄南小学校 6年	21	はしなが もも 橋長 もも	一条高等学校 2年
9	やまぐち はるき 山口 陽希	常解小学校 5年	22	やまじ ももさ 山地 百咲	一条高等学校 2年
10	いしだ はな 石田 羽那	都跡小学校 6年	23	のぶはら まる 宣原 真琉	一条高等学校 2年
11	はしもと せいりゅう 橋本 青龍	済美南小学校 6年	24	ふくい いおり 福井 伊織	都跡中学校 2年
12	やまもと れいな 山本 麗奈	ならやま小学校 5年	25	やん えりさ 楊 愛莉紗	都跡中学校 3年
13	にしむら ほのか 西村 穂乃香	都跡小学校 6年	26	かわむら はるか 河村 春花	一条高等学校 2年

内訳（単位：名）

小学生	15
中学生	5
高校生	6

新規参加者	20
参加経験あり	6



5 サポーター

奈良市内に在住または在学している大学生等を対象に募集し、7名の大学生が参加しました。

(応募受付順・敬称略)

	氏名	学校／学年
1	やまぐち たつき 山口 竜輝	奈良教育大学 4年
2	うちやま しおり 内山 志織	奈良教育大学 4年
3	やながわ りさ 柳川 莉沙	奈良教育大学 4年
4	すずき しおり 鈴木 詩織	奈良教育大学 1年
5	いしかわ りかこ 石川 理香子	奈良教育大学 3年
6	むらた みゆう 村田 実優	奈良教育大学大学院 1年
7	むかいやま はると 向山 温登	関西大学 1年



Ⅱ 奈良市子ども会議の開催

1 奈良市子ども会議の内容

(1) 第1回「仲間と出会い、テーマについて話し合う」(7月28日開催)

- 10:00 開会
- ・開会あいさつ(市長)
 - ・記念撮影
 - ・事務局紹介
 - ・ファシリテーター紹介
- 10:15 会議テーマ及び「移動あそび場」概要について説明(事務局)
- 10:30 アイスブレイキング
- ・自己紹介
 - ・チーム対抗ゲーム
- 10:55 休憩
- 11:00 グループディスカッション
- ・日頃の遊び(遊びの現状)について話し合い
- 11:20 「遊び場」の紹介
- ・「エンドラップ廃材遊び場」などを紹介
- 11:30 グループディスカッション
- ・理想の遊び場について話し合い
- 11:50 グループで話し合ったことを共有
- 12:00 閉会

(2) 第2回「奈良市子どもセンターを訪れ、未就学児の遊びを企画提案する」(8月1日開催)

- 10:00 開会
- ・今回の見学の目的を説明
- 10:10 施設見学・説明
- ・施設や遊び道具を見学
 - ・「未就学児の遊びの特徴」について説明
- 10:50 グループワーク
- ・未就学児の遊びを企画
- 11:30 発表
- 11:40 にじいろスタッフよりフィードバック
- 11:50 話し合った内容の振り返り
- 12:00 閉会



(3) 第3回「就学児の遊びや遊び場の〈現状〉と〈理想〉について意見を出し合い、そのギャップを整理する」(8月2日開催)

- 10:00 開会
- ・ 前回の振り返り
- 10:10 グループディスカッション
- ・ 就学児の遊びについて考える(未就学児との違いを踏まえる)
- 10:20 発表
- 10:25 「移動あそび場」概要について説明(事務局)
- ・ 第1回目会議で説明したことをおさらい
 - ・ 「移動あそび場」会場のルールや制限事項等を説明
- 10:35 個人ワーク
- ・ 就学児向けの遊びを考える
 - ・ 晴れの場合、雨の場合それぞれできる遊びを考える
- 10:55 休憩
- 11:00 グループワーク
- ・ 個人ワークで考えた内容をシェアしてグループごとにまとめる
- 11:30 発表
- 11:40 「移動あそび場」の広報について説明
- ・ キャッチコピーについて例を挙げながら説明
 - ・ 次回会議までの課題「チラシのキャッチコピーを考える」について説明
- 12:00 閉会

(4) 第4回「就学児の遊びやワークショップ、遊び場全体をプロデュースする」(8月4日開催)

- 10:00 開会
- ・ 前回の振り返り
- 10:10 課題(「移動あそび場」のキャッチコピー)の発表
- 10:40 グループワーク
- ・ グループごとにワークシート(移動あそび場会場の白地図)を作成
- 11:00 休憩
- 11:05 グループワーク
- ・ グループごとにワークシート(移動あそび場会場の白地図)を作成
 - ・ 意見書の作成
- 12:00 閉会



(5) 第5回「市長への意見報告会に向けた準備をする」(8月9日開催)

- 10:00 開会
- ・ 前回の振り返り
- 10:10 グループワーク
- ・ グループごとにワークシート(移動あそび場会場の白地図)を作成
 - ・ 意見書の作成
- 11:00 休憩
- 11:05 グループワーク
- ・ グループごとにワークシート(移動あそび場会場の白地図)を作成
 - ・ 意見書の作成
 - ・ 報告会の役割分担決め
- 11:40 リハーサル
- ・ 報告会の予行演習
- 12:00 閉会

(6) 令和4年度奈良市子ども会議からの意見報告会(8月19日開催)

- 13:30 事前打ち合わせ
- ・ 意見報告会の進行について確認する。意見報告の練習を行う。
- 14:30 開会
- ・ 市長あいさつ
 - ・ 出席者紹介
- 14:40 市長へ意見書提出
- 14:45 各グループごとに意見発表・市長との意見交換
- 【A】運動で広げる子供の未来
 - 【B】非日常感が味わえるスケールの大きな遊び場をつくろう!
 - 【C】非日常を楽しむ!最幸の遊び場!!
 - 【D】安くて、楽しくて、みんなで遊ぼう
 - 【E】誰でも気軽に遊べる場所
- 15:40 ファシリテーターからのあいさつ
- 15:45 閉会



2 振り返りシート集計結果

奈良市子ども会議の各回で子どもたちにその日を振り返るアンケート(振り返りシート)を記入してもらい、子ども会議についての意見を聞きました。その集計結果は次のとおりです。

回答者数	第1回	24名
	第2回	18名
	第3回	20名
	第4回	17名
	第5回	17名

(問1) 楽しかったですか？

選択肢	第1回		第2回		第3回		第4回		第5回	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
とてもそう思う	16	67%	17	94%	18	90%	15	88%	16	94%
そう思う	7	29%	1	6%	2	10%	2	12%	1	6%
そうでもない	1	4%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%
そう思わない	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%
全く思わない	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%
計	24	100%	18	100%	20	100%	17	100%	17	100%

(問2) わかりやすかったですか？

選択肢	第1回		第2回		第3回		第4回		第5回	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
とてもそう思う	13	54%	15	83%	16	80%	14	82%	16	94%
そう思う	11	46%	3	17%	4	20%	3	18%	1	6%
そうでもない	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%
そう思わない	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%
全く思わない	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%
計	24	100%	18	100%	20	100%	17	100%	17	100%

(問3) 話しやすかったですか？

選択肢	第1回		第2回		第3回		第4回		第5回	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
とてもそう思う	15	63%	12	67%	14	70%	15	88%	14	82%
そう思う	8	33%	5	28%	6	30%	2	12%	3	18%
そうでもない	1	4%	1	6%	0	0%	0	0%	0	0%
そう思わない	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%
全く思わない	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%
計	24	100%	18	100%	20	100%	17	100%	17	100%

(問4) 今日の子ども会議に参加して、感じたこと、気づいたこと、考えたことなど…なんでも書いてください！

① 第1回 (※一部抜粋)

- ・みんなのためになるなら、すごくがんばるぞと思った。たのしかった。
- ・もっと自分の意見など考えたことを発表する力をつけないといけないと思いました。
- ・大人だけで考えない。子どもの意見も尊重されていてびっくりしました。
- ・初めてで不安だったけど、遊びについて考えることはあまりないので新鮮で楽しかったです！
- ・人と話して決まったり、まとめたことが楽しかった。
- ・なかなか、ちがう学校の人と話す機会はないから、いい「経験」になったと思う。
- ・自分より年齢の低い子たちでも自分より頭が良かったり、クリエイティビティがあつてすごかったです！
- ・みんながあそべる楽しい公園を実現してみたい。
- ・みんなと初めて会ったり、話し合ったけど、楽しくできたからよかった。
- ・今まで考えなかった部分を考えて、気づけた部分がたくさんありました。
他の人の意見をきいて、自分にない考えを知ることができて良かったです。

② 第2回 (※一部抜粋)

- ・トランポリンみたいなものが楽しかった。
- ・小さい子の遊び場で遊ばないので、今日遊んで楽しかったし、遊んでるんだなあっていうのがわかってよかった。
- ・今小学生だけど、幼稚園児にもどった気分になりました。いつになっても楽しめる工夫があつてすごいです。
- ・大人でも子どもでも楽しめるっていいなと思った。
- ・年齢など関係なく遊べて、見てるだけでもワクワクしてとても楽しかったです。
- ・ここはやわらかいものが多くて安全と思った。
- ・久しぶりにリラックスして、体を動かすことができた。安全面への配慮もあつてよかった。
未就学児の気持ちになれた気がした。
- ・楽しい遊びの中にも危険があるんだなと改めて気づくことができました。
- ・新しくできた所に来る機会がなかったので、来れてよかったです。
人見知りなので、昔「かして」といえなかった遊具で遊べて楽しかったです。
これから企画を作る上で大変参考になりました。

③ 第3回(※一部抜粋)

- ・自分たちの遊び場を考えて、これが本当にあったらいい。
- ・自分たちがしている遊びも参考になる。
- ・本格的に企画を考えるのが楽しかった！！
- ・友だちといっぱい意見を出せて楽しかった
- ・遊び場が現実のものになっていくような感じで楽しかった。いろいろと考えることができてよかったと思う。
- ・就学児の遊びについて、いろんな角度からみることで、新たな発見ができました。
いろんな気づきがあつて、考えることができました。
- ・本格的に企画作りがスタートして、みんなの想像力におどろきました！きっといい企画になると思います。
キャッチコピー作りも頑張りたいです！
- ・チームの人と話すことで、いろいろな案を出すことができた！

④第4回(※一部抜粋)

- ・最初は何も書いていない紙に、今日はいたり作ったりはったりしてたのしかった。
- ・遊びの企画をすることが少し難しいけど、とてもたのしいです。
- ・迷路づくりが楽しかった。
- ・前に考えた意見以外のものを取り入れたりしてもっと考えたい。
- ・小1～高3まで、みんなが楽しめる遊びを考えることは、難しいなと感じました。
そのぶん、何かできたとき、すごく嬉しかったです。
- ・理想が形になっていくのが見えてとても楽しかったです。

⑤第5回(※一部抜粋)

- ・みんなと話し合えてよかった。たのしかった(とても)
- ・伝える力が少しずつついてきてとてもよかったです。
- ・いろいろな意見や考えを言えてうれしかった。
- ・ほかの班の意見をきいて、自分の班にはない、わくわく感がありました。
- ・子どもたち全員が楽しく遊べる場所について、考えることができました！！
- ・次回が最後と思うと泣けてきます…最後まで全力で行きます！
- ・発表がんばりまーす！



3 アンケート集計結果

全5回の子ども会議終了後には奈良市子ども会議全体を振り返ってのアンケートを子どもたちに記入してもらいました。その集計結果は次のとおりです。

回答者数 18名

(問1) 奈良市子ども会議のことを何で知りましたか。(1名からの複数回答あり)

選択肢	人数	%
学校での案内	10	53%
友達や保護者からの紹介	3	16%
しみんだより	2	11%
奈良市のホームページ	1	5%
奈良市公式SNS	0	0%
チラシ	0	0%
口コミ	0	0%
その他	3	16%
計	19	100%

(その他)

・兄におしえてもらった

(問2) 奈良市子ども会議全体を通して、満足でしたか。

選択肢	人数	%
満足	15	83%
やや満足	3	17%
普通	0	0%
やや不満	0	0%
不満	0	0%
計	18	100%

(その理由) ※一部抜粋

【満足】

・緊張したけど友だちもできてたのしかった。
・自分の意見をみんなに言えたから。
・いろんな年齢の人たちと、一緒に子どもの遊び場を考える上で、使ったことのなかった頭を使ってたくさん
学べました。良い経験になりました。

【やや満足】

・コミュニケーション力が少しずつついてきたからです。
・みんなで話し合ってたのしかった。

(問3) 奈良市子ども会議全体を通して自分の意見を言うことができましたか。

選択肢	人数	%
十分できた	13	72%
できた	4	22%
どちらともいえない	1	6%
あまりできなかった	0	0%
まったくできなかった	0	0%
計	18	100%

(問4) 子ども会議に来年もまた参加したいですか。

選択肢	人数	%
とても参加したい	9	50%
参加したい	7	39%
どちらともいえない	1	6%
あまり参加したくない	1	6%
参加したくない	0	0%
計	18	100%

(問5) また奈良市子ども会議に参加するとしたら、どんなテーマで話し合いたいですか。 ※一部抜粋

- ・ワクワク楽しくハッピーな子どもの遊び場作成！！
- ・学校の新しい遊具について
- ・理想の飲食店
- ・子ども同士が仲良くなっていくためには
- ・スポーツについて
- ・学校の設備について



(問6) 奈良市は子どもにやさしいまちだと思いますか。

選択肢	人数	%
とてもそう思う	8	44%
そう思う	9	50%
あまり思わない	1	6%
まったく思わない	0	0%
わからない	0	0%
計	18	100%

(その理由) ※一部抜粋

【とてもそう思う】

- ・子どものことを考えてテーマを作ってくれたから。
- ・子ども会議をやっているから。
- ・ちょうどいい町だから。

【そう思う】

- ・子ども会議などを開いているから。
- ・子どもの意見を尊重して、遊び場を作成するなどの取組がよい。
- ・基本的にはやさしいけど、犯罪なども起きるから。

【あまり思わない】

- ・まだまだ自分たちの思っている遊びのできない所が多いから。

(問7) 奈良市子ども会議に参加して、良かったところ、悪かったところ、変えてほしいところなど、自由に感想や意見を書いてください。(開催時期、回数、内容など) ※一部抜粋

- ・すごく楽しい一日になる日が子ども会議だから来年も行きたいです。
- ・初めて会った人とたくさん話せたから。
- ・みんなが自分の意見を言えていて、意見を言うのが苦手な子もかけながら支えてくれたところ！！
- ・冬に開催してほしい。
- ・もうちょっと回数がほしい。
- ・いろんな年の子とおはなしできて価値観は広がって楽しかったです。

Ⅲ 奈良市子ども会議意見書

奈良市子ども会議で出された子どもたちの意見をまとめ、市長に提出するための意見書を子どもたち自身の手で作成しました。

令和4年度奈良市子ども会議では、参加者募集の段階から全体のテーマを「笑顔があふれるあそび場をつくろう！」に絞り、5つのグループにわかれて議論を行い、遊びの企画についての「提案」を意見書にまとめてくれました。その内容は次のとおりです。

なお、この意見書の原本は子どもたちによる手書きの意見書になっていますので、この報告書の別冊資料としてその写しを添付しています。

[グループメンバー一覧]

Aグループ

赤阪 弥真斗	谷田 仁胡	宣原 真琉	橋本 青龍
山崎 唯愛	楊 愛莉紗		

Bグループ

石田 羽那	中村 陽奈	増田 修英	山本 麗奈
-------	-------	-------	-------

Cグループ

伊藤 虹架	内田 龍之介	坂本 彩夏	二宮 葵
原田 宙			

Dグループ

赤阪 武紗志	可児 百福	河村 春花	西村 穂乃香
橋長 もも	山口 陽希		

Eグループ

西村 泰一	丹羽 絢子	福井 伊織	矢戸 秀介
山地 百咲			



【Aグループ】

〔テーマ〕 運動で広げる子供の未来

〔遊びの現状・理想〕

（現状）屋内：カードゲーム、ユーチューブ、ゲームなど

屋外：ブランコ、おにごっこ、ドッジボールなど

（理想）屋内：バドミントン、ボールプールなど

屋外：空をとべる、巨大なすべり台、日光浴、アスレチックなど

〔提案内容〕

（日かげ）

・ レース系…ハイハイレース、15m走、紙飛行機飛ばし（15m）

＜なぜそのあそび＞ いろんな年代が楽しめる

・ ボールプール

＜なぜそのあそび＞ 普段体験しにくいし、ボールプールがある場所が少ないから。

・ チョークでお絵かき（水で消えるチョークで地面にお絵かき）

＜なぜそのあそび＞ 年齢が低い子とも安全に遊べる。外でお絵かきができないから。

（日なた）

・ 水てっぼう

＜なぜそのあそび＞

的にあてること（学年によって距離を変える）をメインにするので、季節関係なしに遊べる

（水てっぼうなのは、水ふうせんだとゴミが出るし、作る時間もかかるし、買うのも面倒になる）

・ ボール遊び

＜なぜそのあそび＞

知らない人と遊びを通して仲良くなる。コミュニケーション能力を養える。

ドッチボールなので真剣にできる。

・ だるまさんの1日

＜なぜそのあそび＞

有名な遊びだから、ルールが単純だからわかりやすい。

「転んだ」ではなく「1日」なので考える力と想像力が養える。

・ アスレチック

＜なぜそのあそび＞ スリルを味わえる場所が少ないから。三間の空間を提供できる。

・ ハンモック

＜なぜそのあそび＞

日光に当たってくつろぐことができるし、非日常を味わえることができる。

・ 空エリア

＜なぜそのあそび＞

空好きな子集まれ！

【Bグループ】

[テーマ] 非日常感が味わえるスケールの大きな遊び場をつくろう！

[遊びの現状・理想]

(現状)

- ・公園で野球をしたり、遊具で遊ぶ。
- ・カードゲームで遊んだり、ビデオを見る。
- ☆遊びのスケールが小さい。

(理想)

- ・大きなアスレチックで遊びたい！（トランポリンやターザンロープ）
- ・みんなで屋内で楽しめる場所も欲しい。
- ☆普段では味わえない「非日常感」がほしい！

[提案内容]

【屋外】

①水で紙をうちぬくゲーム

<ルール>

- ・個人戦
- ・学年ごとに難易度を変える

<理由>

- ・「非日常感」を味わいたいから。
- ・涼しげな遊びをしたい。
- ・中高生も童心に戻って遊べる場所がほしい。

②スーパーボールすくい

<ルール>

- ・ポイがやぶれたらおわり

<理由>

- ・全年齢の人が楽しめるから。
- ・単純だけど奥が深いゲームだから。
- ・屋台ですとお金がかかるけれど、ここだと無料でできるから。

【屋内】

③ペーパーカップタワー

<ルール>

- ・対戦型
- ・速さをきそう部門と長さをきそう部門をつくる。

<理由>

- ・「3間の間」で今回の多くは空間を提供するが、ここでは仲間を共有する。
- ・記録を更新する楽しさを味わいたい。

④ボール入れ

<ルール>

- ・カラーボールをバスケット（スーパーマーケットのもの）に入れる遊び
- ・学年によって難易度を変える
- ・対戦型

<理由>

- ・「3間の間」で今回の多くは空間を提供するが、ここでは仲間を共有する。
- ・思いっきり体を動かしたい。

【屋内 or 屋外】

⑤ボールプール

<ルール>

- ・ 人にボールをなげない。

<理由>

- ・ 中高生も童心に戻って遊べる場所がほしいから。

【今回以降にできそうなもの】

①自由につかえるおもちゃ

<今回できない理由>

- ・ 消毒作業が大変
- ・ どんなおもちゃにするかがまとまらなかった。

<やりたい理由>

- ・ 中高生も童心に戻って遊べる場所がほしいから。

②アスレチック（トランポリン、すべり台、ターザンロープ）

<今回できない理由>

- ・ 消毒作業が大変
- ・ 費用がかかる
- ・ 組み立てにかかる時間が不明

<やりたい理由>

- ・ 遊びのスケールを大きくしたい
- ・ 思いっきり体をうごかしたいから

【Cグループ】

[テーマ] 非日常を楽しむ！最幸の遊び場！！

[遊びの現状・理想]

理想は小学生～高校生まで満足して遊べる遊び場でした。

→今後は未就学児も楽しめる遊び場にしたいと思う。

10月には迷路や宝探しをしたいと思います。

[提案内容]

未就学児、就学児が年齢関係なく自由に遊べる空間を実現しようと思います。

目玉としては、大きな迷路、レベルに分かれているので無理なく楽しめます。

他にはシャボン玉やボウリング、輪投げなど体を休めながら遊べるものも用意しています。

コロナ禍ということでマスクを外していただける休けい所も設けました。

シャボン玉エリアは屋外になります。日光の反射でシャボン玉がキレイに見えたり、大きなシャボン玉を追いかけることができます。

ボウリングは保育園などの夏祭りなどで行われる1Lペットボトルを用いて行うと思います。

輪投げはボウリングと同様にペットボトルを用いて輪投げの輪は新聞紙を丸めて作ろうと思います。

そして目玉の迷路。ただ道を探すだけではなくスタンプラリー形式にしていこうと思います。

他のお友達と協力しながらクリアすることで仲間意識や体を動かす楽しさを伝えられたら良いと考えています。

コロナ拡大防止として一時間おきに、各遊び場、遊び道具の消毒を行うように考えています。

ブルーライトを使用しながらの消毒作業を考えています。

そして、カプセルプールです。ガチャガチャのカプセルの中にプラスチック製の宝石を入れて探してもらい見つけたものは持って帰るようにしてもらいます。

空いたスペースにはチョークで自由に好きなように絵などを描いてもらおうと思います。

全体を通してお伝えしたいことは安心安全で楽しく最高の思い出が残る移動遊び場にしようと思います。

【Dグループ】

[テーマ] 安くて、楽しくて、みんなで遊ぼう

[遊びの現状・理想]

屋内あそび → ゲームをしている人が多い

外あそび → おにごっこ、サッカー、ドッジボールなど

もっと近くに遊び場がほしい、低かく・無料

友だちといっしょに遊ぶ

[提案内容]

・ドッジボール

運動するかわりとかにもなるので…。

ドッジボールエリアがドッジボールのルールで人数14まで

14人みたさない場合10以上ははじめる

・水あそび

今（令和4年）中々プールに遊びに行けないから移動遊び場でみんなで水遊びをしたらいいと思った。

水あそびエリアはまっちゃまちの水てっぽうで、人数は水てっぽうのぶんまで

・フリースペース

小さい子とかはダルマさんがころんだをやりたい人もいるし（おにごっこなど）

大きい子では、おにごっこをやったりする人もいるから。

おにごっことだるまさんは人数はどちらも10人でおにごっこはゼッケンの着用をする。

安全のためおにごっことだるまさんの間に線を引く

・トランポリン

トランポリンでなかなかあそべないのでえらびました。

トランポリンは時間制限にして5人ぐらいです。

・らくがき、シャボン玉

チョークなどでお絵かきをすることがあまりないのでいいと思いました。

シャボン玉は人数制限がなしです。親と小さい子で楽しくシャボン玉。

・ブロック

いろいろな年代の人でも遊べるから。ブロックは人数15人ぐらいです。

・めいろ

めいろは、暗くして、みんなをゴールにできるだけ近づけないようにします。

頭の回転がはやくなります。めいろは15人程度です。

・ボールプール

親と小さい子で遊べる場所もあった方がいいと思った。こんなにごうかいに

ボールプールであそべないからいいと思った。ボールプールは10人程度です。

・紙ひこうき

中々、室内でやったらお母さんにおこられたりするし外でやる人がいないけど、

移動遊び場ではオリジナルの紙ひこうきを作れるし、できるから。
紙ひこうきは10人程度の予定です。

【Eグループ】

[テーマ] 誰でも気軽に遊べる場所

[遊びの現状・理想]

(現状)

小学生は、外遊びが多いが、中高生は、外遊びが小学生と比較すると少ない。

(理想)

大きな遊園地、大きなすべり台、インスタ映えスポットなど、小学生～高校生まで、
みんなが楽しめる遊び。

[提案内容]

～水鉄砲エリア～

・水鉄砲のまと当て

射的は、みんなが知っているけれど、水鉄砲を使ってするまと当ては、やったことが
ないから、ワクワクする！！

・水鉄砲かけあい

みんなが水を浴びることが好きで、涼むことができる！！

～お絵かきエリア～

・地面にチョークや水などでお絵かきする

画用紙を飛びこえて、非日常的な地面に絵を描きたい！！

～なわとびエリア～

・大縄

初対面の人と協力してやることで、友だちができる！！

～けん玉エリア～

・けん玉

昔の遊びにふれられて、玉に乗ったときの達成感が大きい！！

～ワークショップエリア～

1日の思い出づくりができる！！

～かんぽっくリエリア～

遊びながら、運動ができる！！

～ビンゴエリア～

最後までハラハラできる！！

【今後の移動遊び場でしたいこと】

- ・迷路…普通の遊び場にはないから遊んでみたい。
- ・ライン鬼ごっこ…頭と身体を使って遊べるから。

～芝生で開催するなら～

- ・ふれあい動物園…普段よりもっと近くで動物に会っていやされたい。
- ・芝滑り…子どもから大人まで手軽に楽しめる！

IV 提案の実施

子どもたちが考えた遊びの企画は、「移動あそび場」で実現しました。開催概要は以下のとおりです。

市長への意見報告会終了後、再度市役所に集まり、「移動あそび場」で実現する遊びの企画に必要な準備を行い、遊びのルールづくりを行ったり、遊び道具を手作りしました。

「移動あそび場」当日は、子ども会議参加者も遊びのサポーターとして参加し、自分たちが考えた遊びのルールを伝えながら、来場者といっしょに遊びを楽しみました。

今後、あそび場の運営を検討していくにあたって、引き続き子どもたちの提案を活用したいと思います。

(1) 開催日時

令和4年10月15日（土） 午前10時30分～午後4時30分

(2) 開催場所

ルート奈良鴻ノ池パーク ルートフィールド奈良（法蓮佐保山四丁目） 外周及び軒下の一部



(3) 来場者数

延べ約756名（保護者含む）

(4) 子ども会議参加者数

15名（小学生：11名、中学生：2名、高校生：2名）

(5) 実施した遊びの企画

- | | |
|------------------|---------------------|
| ・水鉄砲遊び（水鉄砲での的当て） | ・ダンボール迷路 |
| ・紙飛行機飛ばし | ・地面にお絵かき |
| ・シャボン玉 | ・だるまさんが転んだ、だるまさんの一日 |
| ・輪投げ、ボール入れ | ・大なわ |
| ・ボールプール | |

(6) アンケート結果

移動あそび場終了後にアンケートを子どもたちに記入してもらいました。その集計結果は次のとおりです。

回答者数 13名

(問1) 移動あそび場は楽しかったですか？

選択肢	人数	%
とてもそう思う	10	77%
そう思う	2	15%
どちらともいえない	1	8%
そう思わない	0	0%
全く思わない	0	0%
計	13	100%

(問2) 自分たちの考えた提案が実現できたと思いますか？

選択肢	人数	%
とてもそう思う	7	54%
そう思う	5	38%
どちらともいえない	1	8%
そう思わない	0	0%
全く思わない	0	0%
計	13	100%

(問3) 何の遊び企画がいちばん楽しかったですか？(7名からの複数回答あり)

選択肢	人数	%
ダンボール迷路	5	16%
水てっぽう	5	16%
シャボン玉	4	13%
紙ひこうき	4	13%
ボールプール	2	6%
地面におえかき	2	6%
だるまさんが転んだ (だるまさんの一日)	2	6%
大なわ	2	6%
わなげ	2	6%
ボールいれ	2	6%
オリジナルガチャガチャ	2	6%
計	32	100%

(問4) 今後、「移動あそび場」を開催した場合、参加したいと思いますか？

選択肢	人数	%
とてもそう思う	12	92%
そう思う	1	8%
どちらともいえない	0	0%
そう思わない	0	0%
全く思わない	0	0%
計	13	100%

(問5) 子ども会議・移動あそび場に参加して、感じたこと、気づいたこと、考えたことなど
なんでも書いてください！ ※一部抜粋

- ・ みんなで考えたことが実現するっていいなと思いました。
普通に放課後遊ぶときにはできない遊びができて良かったです。
- ・ 子ども会議に参加して、とても楽しくていい経験になりました。
自分たちの考えた事が実現して、みんなが楽しんでいる姿を見れたのが
とても嬉しかったです。また子ども会議に参加したいと思いました。
- ・ 高校三年生で参加出来なくても大学生になってサポーターとしてまた子ども会議に
関わりたいと考えています。とても楽しかったです。
- ・ 自分が考えた遊びで、みんなが遊んでくれてうれしかった。
水鉄砲で、水をかけられて嫌な思いをした(ルールが最後の方、守られていなかった)
- ・ 色々な年齢の人達とも仲良くなれて、すごく楽しかったです。

【「移動あそび場」準備の様子】



【「移動あそび場」当日の様子】





令和4年度奈良市子ども会議集合写真

市長への意見報告会(R4.8.19) 撮影

令和4年度奈良市子ども会議報告書

令和4年11月

【発行】

奈良市子ども未来部子ども政策課

〒630-8580 奈良市二条大路南一丁目1番1号

電話:0742-34-4792 FAX:0742-34-4798

E-mail:kodomoseisaku@city.nara.lg.jp